

第2次半田市教育大綱【第2次改訂版】

〈はじめに〉

令和3年3月に策定しました第2次半田市教育大綱では、半田市総合計画との整合性を図りながら、第1次教育大綱の理念を継承するとともに、将来を担う子どもたちが、生きる力や必要とされている能力、そして、それらを身につけるために、何をどのように学ぶか、といった新学習指導要領に示されている教育理念の実現を目指し、地域住民の皆様とともに各事業を実施して参りました。

また、令和5年度には、半田市の進める教育の目的に「幸せ」になることを掲げ、教育に関わる方すべてが共通認識をもって、より一層の教育の振興を図って参りたいとの思いから、本大綱の「Ⅰ. 学校教育」の「基本理念」と「基本方針」について、その内容の一部を改正する第1次改訂を行いました。

市政運営のすべては、市民が幸せになることにつながっていると私は考えています。幸せは、人それぞれで違います。他者から押し付けられるものではなく、自ら考え、答えを出し、行動していく必要があります。幸せについて考えることを特に重要な視点に位置づけ、人づくりの土台となる教育において、必要な環境を整える取組を進めて参りました。

そして、このたび本大綱の対象期間(10年間)の中間年度(令和7年度)にあたり、昨今の社会情勢の変化を的確に反映させることを目的として、本大綱の第2次改訂を行うことといたしました。今回の改訂にあたっては、令和5年6月に閣議決定された「第4期教育振興基本計画」及び令和7年12月に策定された「あいちの教育ビジョン(第五次愛知県教育振興基本計画)」を参酌した対応も行っております。

だれもが幸せをだれもが幸せを願い、将来への夢と希望をもち、「ふるさと半田」を大切に作る心を育ていけるようにすることを半田市の教育行政の使命として進め、一人ひとりが考えた幸せが現在から未来へ、そして社会全体の幸せにつながっていくことを期待しています。

令和8年3月

半田市長 久世 啓宏

〈教育大綱の期間〉

対象期間は、令和3年度から令和12年度までの10年間とします。

I. 学校教育

< 基本理念 >

「ふるさと半田を愛する心を育み、 自分らしさと夢を育む学校教育の推進」

子どもたちが幸せを見つけられるように、キャリア教育を通じて、元気いっぱい、笑顔いっぱい、優しさいっぱいに伸びようとする子どもを育てます。

また、子どもたちが通いたくなる学校、保護者・地域が通わせたい学校、教職員が勤めたい学校をめざします。

< 基本方針 >

「幸せ」を判断基準として、子どもたちが自分自身で物事を見極め、納得した答えを導き出すとともに、未来に向けて自らが社会の創り手となり、持続可能な社会を維持・発展させていく人を育てます。

1. ふるさと半田のよさを知り、愛し、誇れる人を育成します。

- (1) コミュニティ・スクール制度を生かし、学校・家庭・地域間が相互連携を図り、地域とともにある学校づくり、学校とともにある地域社会づくりを推進します。
- (2) 地域の伝統や文化、産業を学び、ふるさとを愛する心を育む地域学習を進めます。
- (3) ふるさとを誇りに思い、地域社会に貢献できる人を育む教育（国際理解・人権・平和・防災等）を進めます。

2. かけがえのない「いのち」を大切にし、人や社会の役に立とうとする人を育成します。

- (1) 自他を尊び、「いのち」を大切にしようとする心を育てる教育を進めます。
- (2) 人との関わりを大切にし、人の役に立とうとする心を育てる体験活動を推進するとともに、豊かな心を育む道徳教育の充実に取り組みます。
- (3) 安心して学校生活を送れる心地よい居場所づくりに努めるとともに、教育相談体制を充実します。

3. 確かな学力を身につけ、夢や目標に向かって自らを高めようとする人を育成します。

- (1) 自分らしくよりよく生きるために必要な力を育むキャリア教育を進めます。
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」の学習を進めるとともに、誰ひとり取り残さない教育の実現に向け、きめ細やかな指導に努めます。
- (3) 不登校児童生徒、特別な支援が必要な児童生徒、外国にルーツを持つ児童生徒など、一人一人のニーズや特性に応じた支援を進めるとともに、互いの多様性を認め合い、他者を思いやる心の育成に努め、共生社会の実現をめざします。
- (4) 教育DXを推進するとともに、情報活用能力を育成します。

4. 望ましい生活習慣を身につけ、健康と体力の向上を図ろうとする人を育成します。

- (1) 基本的な生活習慣を身につけ、健全な成長をめざす健康教育を進めます。
- (2) 心を耕し、豊かにする読書や音楽文化に親しむ機会を設けます。
- (3) 望ましい食習慣を身につけることができるよう、食育を推進します。また、運動に親しむとともに体力の向上をめざします。

5. 教育環境の整備と充実を進めます。

- (1) 幼稚園・保育園、小中学校、高等学校との連携を推進するとともに、学校・家庭・地域が一体となり、安心・安全の確保に取り組みます。
- (2) 老朽化施設の建替や大規模修繕を行い、学校内の安全性と快適性の向上を図ります。
- (3) 多様化する学習内容・学習形態の変化に対応できるように教職員の専門性や資質向上に取り組みます。
- (4) 「半田市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」等により、教職員の勤務状況改善や働きやすい職場環境の実現に取り組みます。

Ⅱ. 生涯学習

< 基本理念 >

**「だれもが楽しみ 学びでつながる
自分づくり ひとづくり まちづくり」**

いつでも、どこでも、だれでも、学びたいときに自分自身の目的にそって主体的に活動し、充実した人生を送ることができる社会をめざします。

そして、市民一人ひとりが生涯にわたる学習を通して得た成果を、社会の諸活動に活かすことで心の豊かさを育み、地域社会を発展させる原動力となるような学びの支援をします。

< 基本方針 >

1. 「自分づくり」のための学びの支援をします。

- (1) 生涯にわたって学び続けたいと思う市民を支援します。
- (2) 年齢、性別、障がいの有無、国籍等に関わらず、すべての市民が学びたいことを学びたいときに学ぶ環境を提供します。
- (3) ライフスタイルに合わせた学習機会を提供します。

2. 「ひとづくり」のための学びの支援をします。

- (1) 学びを通じた交流を活かし、学んだ人が教える立場へとつながるよう、講師等となる人材の育成を支援します。
- (2) 地域の活動に積極的に参加し、生活を豊かにしていくための学びの場を提供します。

3. 「まちづくり」のための学びの支援をします。

- (1) 豊かな地域社会づくりに取り組むための学習活動を支援します。
- (2) 様々な形で市民が地域とつながることで、地域の活性化を図ります。